

各 位

平成 21 年 2 月 13 日
 東京都港区六本木六丁目 1 番 20 号
 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
 代表取締役社長 金山 精三郎
 (コード番号: 2798 東証マザーズ)
 問い合わせ先 財務経理担当執行役員 吉田 茂
 (03-5412-0065)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 15 日に公表しました平成 21 年 2 月期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) の通期の業績予想及び平成 20 年 4 月 14 日に公表いたしました配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

【業績予想の修正】

1. 個別業績予想の修正

通期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益 (損失)	経常利益 (損失)	当期純利益 (損失)
前 回 発 表 予 想 (A)	6,983	16	116	95
今 回 修 正 予 想 (B)	6,719	180	94	123
増 減 額 (B - A)	263	196	211	219
増 減 率 (%)	3.8			
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期通期)	6,444	219	243	15

2. 連結業績予想の修正

通期 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益 (損失)	経常利益 (損失)	当期純利益 (損失)
前 回 発 表 予 想 (A)	14,048	340	336	106
今 回 修 正 予 想 (B)	14,226	62	72	273
増 減 額 (B - A)	178	403	408	379
増 減 率 (%)	1.3			
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期通期)	12,268	491	485	232

3. 修正の理由

< 個別 >

売上高は6,719百万円（前回予想比3.8%減少）、営業損失は180百万円（前回予想 営業利益16百万円）、経常損失は94百万円（前回予想 経常利益116百万円）、当期純損失は123百万円（前回予想 当基準利益95百万円）となる見込みであります。

個別の通期業績につきましては、一部既存店売上の前年実績割れに伴う予算未達の影響、平成20年3月にリニューアルオープンしました「八坂通りAn京割烹」の業績が予想を大幅に下回ったことに加えて出店コストの負担増加等の影響から営業損失180百万円の計上を見込んでおります。また当上期には子会社からの受取配当金74百万円の計上等があったため経常損失は94百万円を見込んでおり、法人税等を控除した当期純損失は123百万円となる見込みであります。

なお、監査法人との協議により、赤字店舗に対する減損損失の計上等が必要になる可能性があります。現時点では未確定であり、特別損益の計上が必要になった場合には金額が明らかになり次第公表いたします。

< 連結 >

売上高は14,226百万円（前回予想比1.3%増加）、営業損失は62百万円（前回予想 営業利益340百万円）、経常損失は72百万円（前回予想 経常利益336百万円）、当期純損失は273百万円（前回予想 当期純利益106百万円）となる見込みであります。

連結の通期業績につきましては、施設管理事業を展開する当社子会社でありますタカラビルメン（株）が予算を上回ることが予想されるものの、当社個別の要因に加え、中華レストランを展開する当社子会社（株）CRYSTAL JADE JAPANの赤字店舗の影響及び当社孫会社和伊授桌餐飲管理（上海）有限公司においてShanghai World Financial Center内に平成20年10月にオープンしました複合レストラン「Y's table Dining & The BAR」の出店準備費用等が増加した影響等から、営業損失は62百万円、経常損失は72百万円、法人税等を控除した当期純損失は273百万円となる見込みであります。

なお、監査法人との協議により、赤字店舗に対する減損損失の計上等が必要になる可能性があります。現時点では未確定であり、特別損益の計上が必要になった場合には金額が明らかになり次第公表いたします。

業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

【配当予想の修正】

1. 配当予想修正の理由

当社は、業績の見通し、新規出店、新業態の開発等の資金確保のための内部留保の充実等を勘案しながら、安定的かつ継続的に利益配当を実施することを基本方針としておりますが、今期は当期純利益が期初の予測よりも大幅に下回る見込みであります。当期の業績の状況や事業環境等を総合的に考慮した結果、平成21年2月期の配当金につきましては、誠に遺憾ながら期末の1株当たり配当金予想額を無配とさせていただくことといたしました。

2. 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成20年4月14日発表)		2,000円00銭	2,000円00銭
今回修正予想		-円-銭	-円-銭
当期実績			
前期(平成20年2月期)実績		2,000円00銭	2,000円00銭

以上